



今年の冬は気候変動が大きく、インフルエンザ警報が出るなど、大変な思いをされた方もおいでかと思ひます。待ち遠しい春がようやく訪れました。野原の歌 16号をお届けします。今回は、第7回総会と総会後の講演会のご案内です。グループ代表の方には別途参加申込書をお配りいたします。資料作成の都合上、期日までにご連絡いただきますようお願いいたします。総会後の講演会は豊かな傾聴に資するものです。多く会員の皆様のご参加をお願い申し上げます。

長野県傾聴ボランティア連絡協議会

第7回総会 講演会のご案内

長野県傾聴ボランティア連絡協議会会員の皆様、日々の傾聴活動ご苦労様です。本協議会は設立から7年目を迎えることとなりました。これも会員の皆様の多大な御協力あってのことと感謝申し上げます。第7回総会を下記のように開催いたします。総会後は講演会を企画いたしました。お忙しいとは存じますが、多くの会員の皆様のご出席をいただきたくご案内申し上げます。

記

日時

2019年 5月17日(金)
午後12時30分～15時40分

日程

12:30～12:50	受付(年会費納入)
12:50～13:30	総会
13:40～15:40	講演会(裏面にご案内) 参加費 ひとり1000円

会場

松本市駅前会館(歯科医師会館)
4階 大会議室

松本市深志2丁目3-21 TEL 0263-33-2966
松本駅から徒歩5分



駐車場はありません。付近の有料駐車場をご利用になるか、公共交通機関でおいでください。

内容

2018年度 事業報告・会計報告
2019年度 事業計画案・予算案
その他

長野県傾聴ボランティア連絡協議会
代表 長谷川 昭 TEL FAX 0264-48-2133
携帯 09043981187
mail kimama2@ot.kiso.ne.jp
〒397-0201 木曾郡王滝村 4100-13



会報担当 弓削淑子
TEL FAX 0266-74-1122
mail yugetora@po30.lcv.ne.jp
〒391-0115 諏訪郡原村原山17217-2199

講演会

北相木村診療所 所長

講師 松橋 和彦 医師

13:40~15:40

傾聴の技法



昭和38年栃木県足利市出身 3歳より群馬県太田市で育つ
 群馬大学医学部卒業
 平成2年から平成6年まで中国留学(漢方医学)
 平成10年より北相木村診療所長
 森林療法、回想法、ライフレビューセラピー、心理カウンセリング等を診療に取り入れて活動している。

グループ紹介NO.11

傾聴ボランティア伊那
 田畑 和子

平成19年に8名で立ち上げる。現在は20名で活動している。活動場所は高齢者施設・個人宅・障害者施設合わせて16施設です。月一回の定例会で勉強会を行っている。年に四回「ほゝほえみ」会報発行。年一回講師を招き、講演会を行い一般の方も参加し会員拡大を募っている。30年度の講演会には山名敦子先生により「聞く」こと「聴く」こと「きこえる」ことをお聞きしました。下記は、会員の感想です。

山名敦子先生の「聞く」こと「聴く」こと「きこえること」講座を聞いて 赤羽茂一先生は「麦の家」での、利用者さんとの体験を通して、「きく」ことから「聞く」そして「聴く」に移っていく過程を分かりやすく説明された。普段利用者の方々に、接しているの、難しい事をさらりと話して頂きました。黙って相手の話をきちんと聴き、更に相手の話を繰り返すなどして確認するくらい、丁寧に聴いて、相手の人も安心して話をして頂けると思います。こちらからの話しかけは、最小限にするよう注意して行うことが、大切だと言っていました。「聴く」に関しては、特に言葉に出しにくい「人の思い」について意識的・無意識的に抑圧されることが多いので「感情・情緒」にも注目して聴くことが大事である。と話されました。この他に「人」の思いや行動傾向を理解するための、基本的な知識とスキルなどを学ぶことが、大切であるとのこと。相手の気持ちを受け止め理解するには、信頼関係(ラポール)を作る必要があります、それには、7つの基本的なことに注意をして行うと良いとの事。

1. 個別化、個人として接して欲しい。老人とか認知症とか色眼鏡かけて見ないで欲しい。
2. 否定的、肯定的感情のどちらも、聞いて欲しい。
3. 否定的・肯定的感情に理解・共感して欲しい。
4. 依存的傾向を持ち、弱い立場にあり、失敗などあっても、価値と尊厳ある人として受け入れて欲しい
5. 自分で抱えている困難や状況、考え方、やり方に対して、非難、説教、批判などはして欲しくない。
6. 自分の生活に関して自分で選択したり、決定させて欲しい。勝手に押し付けたりして欲しくない。
7. 個人情報共有する必要がある時は、本人に了解を得て欲しい。興味本位で聞かないで欲しい。

このような事が利用者さんの背景にある可能性があるの、注意深く聴く必要があると話されました。演習は、自分が利用者の立場だったら、どの様な傾聴をして呉れる人を選ぶのか?との問いには、現在も答えはでていません。

役員会報告

2019.2.8(金) 諏訪湖ハイツ

18年度事業反省 第7回総会 講演会計画 等